

平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ブランジスタ

コード番号 6176 URL <http://www.brangista.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岩本 恵了

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 石原 卓

TEL 03-6415-1183

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	2,017	—	332	—	332	—	224	—
27年9月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年9月期第3四半期 220百万円 (—%) 27年9月期第3四半期 100百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年9月期第3四半期	16.09	14.97
27年9月期第3四半期	—	—

(注) 平成28年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年9月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	
28年9月期第3四半期	3,333	—	2,985	—	88.0	
27年9月期	—	—	—	—	—	

(参考) 自己資本 28年9月期第3四半期 2,933百万円 27年9月期 100百万円

(注) 平成28年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年9月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年9月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,800	—	500	—	500	—	300	—	21.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結子会社設立に伴い、平成28年9月期第1四半期より連結決算へ移行したため、連結業績予想を記載しております。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期3Q	14,216,600 株	27年9月期	13,720,000 株
② 期末自己株式数	28年9月期3Q	— 株	27年9月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期3Q	13,961,155 株	27年9月期3Q	— 株

(注) 平成28年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年9月期第3四半期における期中平均株式数(四半期累計)は記載していません。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、緩やかな回復基調にありましたが、アジア新興国ならびに資源国等の景気下振れや為替相場における円高傾向、株式市場の不安定さが顕著となるなど、国内景気は先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻くインターネット広告市場は、前年比110.2%（平成27年は1兆1,594億円）と成長を続けており（注1）、このうちインターネット媒体広告費では、スマートフォン広告費が54%と半数を超え、前年比144%の成長を遂げております（注2）。また、アジア新興国からの訪日外客数も引き続き増加しており、前年を上回る推移で伸長しております（注3）。

このような状況のもと、当社グループは「インターネットを主とした企業プロモーション支援事業」として、既存事業の業容を拡大すると同時に、クライアント企業に合わせた様々なプロモーション支援サービスを積極的に提供することで、より一層の成長を目指しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、電子雑誌業務では、当社電子雑誌への広告掲載売上及び制作受託売上が引き続き好調に推移いたしました。また、平成28年6月には、当社初の海外読者向け訪日旅行電子雑誌「旅色」インバウンド版を創刊いたしました。

ソリューション業務では、業務受託案件が好調に推移したことに加え、「ブランジスタ物流」の取扱高も増加しており、業務受託売上が好調に推移いたしました。

そのほか、平成28年6月に当社連結子会社である、㈱ブランジスタゲームから神体験3Dクレーンゲーム「神の手」をリリースいたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高2,017,244千円、営業利益332,052千円、経常利益332,108千円、親会社株主に帰属する四半期純利益224,675千円となりました。

なお、当社グループは「インターネットを主とした企業プロモーション支援事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（注1）株式会社電通「2015年 日本の広告費」参考。

（注2）株式会社D2C「インターネット広告市場規模推計調査」参考。

（注3）日本政府観光局「訪日外客数の動向」参考。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,333,623千円となりました。当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,194,143千円となりました。主な内訳は現金及び預金1,689,855千円、売掛金1,494,327千円であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は139,480千円となりました。主な内訳は無形固定資産75,966千円、投資その他の資産46,846千円であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は348,415千円となりました。主な内訳は未払金109,529千円、買掛金105,169千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,985,207千円となりました。主な内訳は資本剰余金1,253,395千円、利益剰余金1,173,184千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、平成27年10月27日に連結子会社として(株)ブランジスタゲームを設立したことに伴い、平成28年9月期第1四半期より連結決算へ移行したため、連結業績予想を記載しておりますが、現段階では子会社設立による業績に与える影響は不明確であるため、平成27年11月10日公表の当社個別の業績予想を連結業績予想として据え置いております。

今後、(株)ブランジスタゲームの動向によっては、当社の業績に影響を与える可能性がありますので、影響がわかり次第、適宜開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、(株)ブランジスタゲームを設立したため、連結子会社を含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第3四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得する建物付属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期財務諸表への影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成28年6月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,689,855
売掛金	1,494,327
前払費用	46,085
繰延税金資産	34,227
その他	22,654
貸倒引当金	△93,006
流動資産合計	3,194,143
固定資産	
有形固定資産	16,667
無形固定資産	
その他	75,966
無形固定資産合計	75,966
投資その他の資産	46,846
固定資産合計	139,480
資産合計	3,333,623
負債の部	
流動負債	
買掛金	105,169
未払金	109,529
未払法人税等	51,581
前受金	38,693
預り金	11,503
その他	31,938
流動負債合計	348,415
負債合計	348,415
純資産の部	
株主資本	
資本金	506,935
資本剰余金	1,253,395
利益剰余金	1,173,184
株主資本合計	2,933,515
新株予約権	989
非支配株主持分	50,702
純資産合計	2,985,207
負債純資産合計	3,333,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,017,244
売上原価	654,399
売上総利益	1,362,845
販売費及び一般管理費	1,030,793
営業利益	332,052
営業外収益	
転籍関連収入	1,358
その他	171
営業外収益合計	1,529
営業外費用	
転籍関連支出	1,473
営業外費用合計	1,473
経常利益	332,108
特別損失	
固定資産除却損	32
特別損失合計	32
税金等調整前四半期純利益	332,075
法人税、住民税及び事業税	102,770
法人税等調整額	9,276
法人税等合計	112,047
四半期純利益	220,028
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,647
親会社株主に帰属する四半期純利益	224,675

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)
	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	220,028
四半期包括利益	220,028
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	224,675
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,647

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ158,535千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)

当社グループは、「インターネットを主とした企業プロモーション支援事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。